



平成 19 年 5 月 14 日

各 位

会社名 株式会社 東栄リーファーライン

(URL <http://www.toeireefer.co.jp>)

代表者名 代表取締役社長 崎山 昌明

コード番号 9133

問い合わせ先 常務取締役 山口 豊

(TEL 03-5476-2085)

平成 19 年 3 月期通期 (連結・単独) 業績予想の修正に関するお知らせ

平成 19 年 3 月期 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日) 通期の業績予想について、平成 18 年 11 月 15 日付当社「平成 19 年 3 月期 中間決算短信 (連結)」「平成 19 年 3 月期 個別中間財務諸表の概要」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

1. 平成 19 年 3 月期通期連結業績予想の修正等

(1) 通期 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	12,500	230	100
今回修正(B)	13,900	360	149
増減額(B-A)	1,400	130	49
増減率	11.2%	56.5%	49.0%

(2) 修正理由

連結業績につきまして、海運事業は、まぐろ運搬事業におけるまぐろ漁船の減船の影響から需給バランスが大きく崩れるなどの厳しい状況を想定しておりましたが、運搬船の効率的配船により売上を伸ばすことができました。また、上期に改造を行いました船舶を含め 3 隻投入の地中海蓄養まぐろ加工・運搬事業も順調に計画通りに推移し、さらに蓄養マグロを運搬船へ転載するなど効率的運航により航海日数の短縮につながり収益をあげることができました。

貿易事業は、まぐろ輸入代行業、食品加工および蓄養まぐろ関連などほぼ計画どおり推移しました。

洋上給油事業は、運搬船渡しおよびタンカー渡しともに給油需要が予想以上にのび収益に貢献いたしました。

以上のように、中間決算発表時点ではかなりの業績の落ち込みを覚悟しておりましたが、営業努力により三事業とも売上、利益ともに予想を上回ることができました。

(3) ご参考：前期の実績 (平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
通期	13,269	500	304

2.平成 19 年 3 月期単独通期業績予想の修正等

(1) 通期 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	12,500	350	200
今回修正(B)	13,900	489	265
増減額(B-A)	1,400	139	65
増減率	11.2%	39.7%	32.5%

(2) 修正の理由

単独の業績につきましても、連結とほぼ同様の理由で売上、利益とも予想を大幅に上回ることになりました。

(3) ご参考：前期の実績 (平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
通期	13,270	478	284

以 上